



2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月8日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5816 URL <http://www.onamba.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)遠藤 誠治
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役企画経理部長 (氏名)木嶋 忠敏 (TEL)06-6976-6101
 四半期報告書提出予定日 2019年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	8,773	2.7	208	381.5	217	—	117	—
2018年12月期第1四半期	8,545	△3.8	43	△51.5	△22	—	△113	—

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 234百万円 (—%) 2018年12月期第1四半期 △342百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	9.41	—
2018年12月期第1四半期	△9.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	28,299	15,771	53.4
2018年12月期	27,926	15,612	53.7

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 15,119百万円 2018年12月期 14,986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	5.00	—	6.00	11.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	5.00	—	6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	4.5	300	20.9	300	22.6	150	96.4	11.96
通期	38,000	4.3	1,000	15.5	1,000	16.1	550	22.3	43.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期 1 Q	12,558,251株	2018年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	2019年12月期 1 Q	21,214株	2018年12月期	21,214株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期 1 Q	12,537,037株	2018年12月期 1 Q	12,537,039株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1 当第1四半期における業績全般の動向

当第1四半期連結累計期間（2019年1月1日～2019年3月31日）における当社グループの経営環境は、太陽光発電関連製品の需要の低下、国内外競合メーカーとの価格競争の激化など、厳しい状況が続きました。また、米中貿易摩擦の影響などにより成長のペースに翳りが見られ、中国も、個人消費の落ち込みや設備投資が伸び悩み、成長率が鈍化しました。

このような状況の下、太陽光発電関連製品や一部ワイヤーハーネス製品の売上の減少などがありましたが、当社グループは、自動車・産業機器用製品など成長分野での製品開発・新規開拓の促進などに積極的に取り組んだ結果、ワイヤーハーネス部門、ハーネス加工用機械・部品部門の売上は堅調に推移し、売上高は、前第1四半期連結累計期間より増加いたしました。

利益面では、太陽光発電関連製品の売上の減少、売上の品種構成の悪化、新興国の賃金上昇などによる生産コスト増加などがありましたが、ワイヤーハーネス部門、ハーネス加工用機械・部品部門の売上高の増加、積極的な原価低減、販管費の削減などのコストダウンにより、営業利益を伸長することができました。また、前第1四半期連結累計期間では、経常損失、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上いたしましたが、当第1四半期連結累計期間は、成長分野での売上の増加、為替の安定、事業構造改善効果などにより、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上することができました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,773百万円（前年同四半期増減率2.7%増）、営業利益は208百万円（前年同四半期増減率381.5%増）となり、経常利益は217百万円（前年同四半期は経常損失22百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は117百万円（前年同四半期は113百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

2 セグメントの業績

期別 セグメント別	売上高			営業利益		
	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)
日本	4,882	5,190	6.3	45	148	223.4
欧米	1,793	1,963	9.4	△8	0	—
アジア (日本を除く)	1,868	1,619	△13.3	△21	37	—
消去	—	—	—	27	22	—
合計	8,545	8,773	2.7	43	208	381.5

(注) 増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

①日本

当第1四半期連結累計期間は、太陽光発電関連製品、電線部門の売上の減少、中国の景気の減速により一部ワイヤーハーネス製品の売上の減少などがありましたが、自動車用製品などのワイヤーハーネス部門、ハーネス加工用機械・部品部門の売上は堅調に推移し、売上高は5,190百万円（前年同四半期増減率6.3%増）となりました。成長分野での売上の増加、販管費などの削減に努めた結果、営業利益は148百万円（前年同四半期増減率223.4%増）となりました。

②欧米

当第1四半期連結累計期間は、自動車・産業機器用製品などのワイヤーハーネス部門の売上の増加などにより、売上高は1,963百万円（前年同四半期増減率9.4%増）となりました。売上の品種構成の悪化、メキシコペソ高及び賃金上昇などによるメキシコ工場の生産コスト増加などにより、営業利益は0百万円（前年同四半期は8百万円の営業損失）となりました。

③アジア（日本を除く）

当第1四半期連結累計期間は、中国の景気の減速によるワイヤーハーネス製品の需要の低下、太陽光発電関連製品の売上の減少により、売上高は1,619百万円（前年同四半期増減率13.3%減）となりました。中国・東南アジア諸

国の賃金上昇による生産コスト増加などがありましたが、事業構造改善効果などにより、営業利益は37百万円（前年同四半期は21百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産>

資産合計は、28,299百万円（前連結会計年度末比372百万円増）となりました。主に、現金及び預金357百万円、リース資産などの有形固定資産が407百万円増加し、受取手形及び売掛金が330百万円減少いたしました。

<負債>

負債合計は、12,527百万円（前連結会計年度末比213百万円増）となりました。主に、リース債務などのその他の固定負債271百万円が増加し、支払手形及び買掛金が138百万円減少いたしました。

<純資産>

純資産合計は、15,771百万円（前連結会計年度末比159百万円増）となりました。主に、利益剰余金42百万円、為替換算調整勘定が56百万円、それぞれ増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間、通期の業績予想につきましては、2019年2月6日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,164,615	4,521,828
受取手形及び売掛金	10,000,308	9,669,946
商品及び製品	2,110,061	2,038,100
仕掛品	921,802	846,873
原材料及び貯蔵品	3,175,102	3,144,367
その他	504,033	448,368
貸倒引当金	△20,906	△19,919
流動資産合計	20,855,016	20,649,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,317,407	1,299,509
機械装置及び運搬具（純額）	1,237,777	1,209,364
土地	1,890,634	1,891,652
建設仮勘定	94,077	169,654
その他（純額）	346,038	723,164
有形固定資産合計	4,885,935	5,293,345
無形固定資産	274,516	325,506
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,988,650	2,105,920
貸倒引当金	△77,445	△75,027
投資その他の資産合計	1,911,204	2,030,893
固定資産合計	7,071,656	7,649,745
資産合計	27,926,673	28,299,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,753,818	6,615,297
短期借入金	1,930,551	1,946,171
未払法人税等	101,516	137,601
賞与引当金	204,018	261,699
役員賞与引当金	24,000	6,000
製品改修引当金	34,851	34,851
その他	1,226,742	1,284,006
流動負債合計	10,275,497	10,285,626
固定負債		
長期借入金	1,070,159	984,222
繰延税金負債	266,211	280,982
退職給付に係る負債	458,353	461,162
その他	244,357	515,686
固定負債合計	2,039,080	2,242,053
負債合計	12,314,578	12,527,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	2,026,851	2,026,851
利益剰余金	10,187,529	10,230,231
自己株式	△5,642	△5,642
株主資本合計	14,531,798	14,574,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,050	283,729
繰延ヘッジ損益	115	-
為替換算調整勘定	253,157	309,718
退職給付に係る調整累計額	△67,412	△48,412
その他の包括利益累計額合計	454,911	545,036
非支配株主持分	625,383	652,095
純資産合計	15,612,094	15,771,632
負債純資産合計	27,926,673	28,299,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	8,545,186	8,773,174
売上原価	7,217,073	7,261,843
売上総利益	1,328,112	1,511,331
販売費及び一般管理費	1,284,876	1,303,163
営業利益	43,236	208,167
営業外収益		
受取利息	5,175	6,025
受取配当金	1,875	2,458
貸倒引当金戻入額	-	2,423
持分法による投資利益	1,725	9,066
補助金収入	9,200	2,394
その他	14,750	18,920
営業外収益合計	32,728	41,289
営業外費用		
支払利息	15,382	17,950
為替差損	79,176	8,172
その他	4,066	6,268
営業外費用合計	98,625	32,391
経常利益又は経常損失(△)	△22,661	217,066
特別利益		
固定資産売却益	11,486	358
特別利益合計	11,486	358
特別損失		
固定資産処分損	579	469
事業構造改善損	6,983	-
その他の投資評価損	27,580	-
特別損失合計	35,143	469
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△46,318	216,955
法人税、住民税及び事業税	24,166	123,760
法人税等調整額	34,974	△47,360
法人税等合計	59,141	76,399
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△105,459	140,556
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,606	22,632
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△113,065	117,923

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△105,459	140,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,395	14,679
繰延ヘッジ損益	8,854	△165
為替換算調整勘定	△213,984	60,690
退職給付に係る調整額	△2,270	18,999
その他の包括利益合計	△236,795	94,203
四半期包括利益	△342,255	234,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△323,041	208,048
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,213	26,711

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	4,882,522	1,793,974	1,868,689	8,545,186
セグメント間の内部 売上高又は振替高	867,501	36,012	1,422,231	2,325,745
合計	5,750,024	1,829,986	3,290,921	10,870,931
セグメント利益又は 損失(△)	45,828	△ 8,715	△ 21,050	16,062

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	16,062
セグメント間取引消去	27,173
四半期連結損益計算書の営業利益	43,236

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	5,190,053	1,963,425	1,619,695	8,773,174
セグメント間の内部 売上高又は振替高	860,883	41,693	1,415,993	2,318,570
合計	6,050,936	2,005,119	3,035,688	11,091,744
セグメント利益	148,187	56	37,080	185,324

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	185,324
セグメント間取引消去	22,843
四半期連結損益計算書の営業利益	208,167